

# 図書だより

令和2年度  
後期図書委員  
第四号  
担当一年

もうすぐ冬休みですね。  
これからもつと寒くなります  
が、こんな季節は暖かい部屋  
で読書はいかがでしょう？

## 図書委員のおすすめ本

かがみの孤城  
辻村深月



学校でいじめられて、居場  
所をなくした主人公。ある日  
突然部屋の鏡が光りだし、輝  
く鏡をくぐり抜けた先にあつ  
たのは、城のような不思議な  
建物。そこには、主人公と似  
た境遇の七人が集められてい  
た…。なぜ七人はこの場所

に？  
結末では、たみかけけるよ  
うな謎解きがあり、序盤から  
終盤までずつとおもしろい作  
品です。

## 僕の涙がいつか桜の雨になる

犀川みい



この本は、とても感動する  
小説です。故郷に帰った葉は、  
幼なじみの葉桜と再開します。  
しかし、葉桜は人が変わった  
ように冷たくなっていました。  
葉には病気があったり、葉が  
葉桜の秘密を知ってしまった  
り…。ワクワク・ドキドキの

展開です。葉と葉桜は、最後  
はどうなる?! 女子は特にド  
キドキするかも…。何度でも  
読める小説です！

## KZ'D 青い真珠を知っている

藤本 ひとみ



この本は、主人公・和彦が  
一人旅行で訪れた伊勢志摩に  
ある海洋研究所で、友人の上  
杉・若竹とともに三十年前に  
行方不明になった海女と、「ウ  
ルトラマリン」と呼ばれる青  
い真珠の謎を追う物語です。  
はたして海女と「青い真珠」  
は見つかるのでしょうか。ま  
た、同じシリーズの本も何冊  
かあるのでぜひ、読んでみて  
ください。

天地人

火坂雅志



この本は、上杉謙信家老の  
直江兼続を主人公とする歴史  
小説です。兼続は、越後の国  
を支配していた上杉謙信の影  
響を受け、「義」の精神を学び、  
織田信長、豊臣秀吉、徳川家  
康などとも真っ向から渡り合  
いました。関ヶ原の戦いの後、  
米沢に領地替えされましたが、  
家臣領民の幸せを願い、国造  
りに励みました。直江兼続  
の生涯を描いた物語です。  
上下巻があり、長いのです  
が、この機会にぜひ読んでみ  
てください。



世界の歴史 産業革命と

アメリカの独立

小田中直樹 渡辺賢一郎



この本は、イギリスの産業  
革命とアメリカの独立、そ  
してアメリカ南北戦争につ  
いて書いてあります。漫画  
で書かれていますので、産業  
革命でイギリスが変化した  
ところやアメリカがどのよ  
うにして独立したかがよく  
わかります。巻末にある年  
表は、日本の出来事と比較  
することができます。  
このシリーズは、他の巻も  
たくさんあります。

## 編集後記

初めて図書だよりを作りま  
したが、考えながらやるのが  
楽しかったです。

### 図書室からのお知らせ

#### 冬休み特別貸出のお知らせ

冬休み期間に向け、本の貸出をしました。

返却期限は一月八日(金)

までです。返却ポストに入れて、返却してください。

冬休み期間中、本をなくさないように気を付けてください。

#### 三年生限定

#### 受験ガンバレ御守

今年度も受験ガンバレ御守をボランティアさんとひとつひとつ丁寧に手作りしました。一月より配布します。ぜひ図書室へ来てください。



#### おすすめの本

来年は丑年です。過去の丑年の出来事を振り返ってみましょう。

一九四九年 湯川秀樹博士が日

本人で初めてノーベル賞受賞  
一九六一年 ソ連が人類初の有人衛星「ポストーク1号」で地球一周を成功。

一九七三年 オイル・ショックでトイレットペーパーなど買い占め。

一九八五年 「男女雇用機会均等法」成立。翌年施行。

一九九七年 消費税二%が五%へ増税。

二〇〇九年 裁判員制度による裁判が始める。

(「朝日ジュニア学習年鑑 2019」朝日新聞出版)

新しいことが始まった年でもあるようですね。来年はどのような年になるでしょう。

丑年生まれの作家さんと作品もご紹介します。

三島由紀夫(一九二五年)

「金閣寺」

昭和二五年七月に発生した金閣寺放火事件を素材として扱った有名作品。心理描写が素晴らしい作品です。

少し難しいですが、チャレンジしてみてください。

村上春樹(一九四九年)

「騎士団長殺し」

芦田愛菜著「まなの本棚」より、ストーリーの展開と細かな伏線が張られていたり、想像がかきたてられたり、読み応えのある本」と紹介されています。

北村薫(一九四九年)

「太宰治の辞書」

芥川龍之介や太宰治、三島由紀夫などの名文を通じ、謎を生むミステリー作品。名作を読みたくなる一冊です

「中野のお父さん」

新たな探偵コンビ登場!!  
文芸編集者の娘と高校国語教師の父が、出版社の「日常の謎」に挑む。ゆるい感じのお父さんがユーモアに謎を解き明かす。一つ一つの物語が短くて読みやすいけれど、読み応えがあります。

柳田理科雄(一九六一年)

「空想科学読本」

特殊映画やアニメ。漫画などの身近な空想科学の世界、変身、光線、バリア

…、これらは科学的に正しいのか検証しています。

中山七里(一九六一年)

「さよならドビュッシー」

全身大火傷の大怪我を負ってしまった遙が逆境に負けずピアニストを目指す中、周囲で不吉な出来事な事件が起こり始める。浦和医大・法医学教室研修医の梅野真琴、法医学の権威、光崎藤次郎教授と死体好きの外国人准教授・キヤシーが死者の声なき声を聞く、迫真の法医学ミステリー

羽田圭介(一九八五年)

「スクラップ・アンド・ビルド」第一五三回芥川賞受賞作。

孫とデイサービスに通う祖父やりとりを描いた作品です。

ページ数が少ないのでサラサラ読めます。筋トレに興味のある生徒におすすめです。

ヨシタケシンスケ

(一九七三年)

「ものは言いよう」

自身を徹底分析したイラスト

ト解説とロングインタビューが満載。アトリエ、お気に入りの本、絵本のネタ帳などお宝を一挙公開しています。

湊かなえ(一九七三年)

「ブロードキャスト」

陸上の夢を諦め、放送部に入部した高校生の物語。陸上への未練を抱えつつも同級生や先輩たちの熱意に触れて、新たな夢を見つけていく学園青春小説。

「イヤミス(嫌な気分になるミステリー)」で有名な湊かなえさんの学園青春物語をぜひ読んでみてください。

返し忘れていた本はありますか?

閉室後の返却は、返却ポストに入れておいてください。

新年も皆様を図書室でお待ちしております。

素敵な年になりますようお祈り申し上げます。

